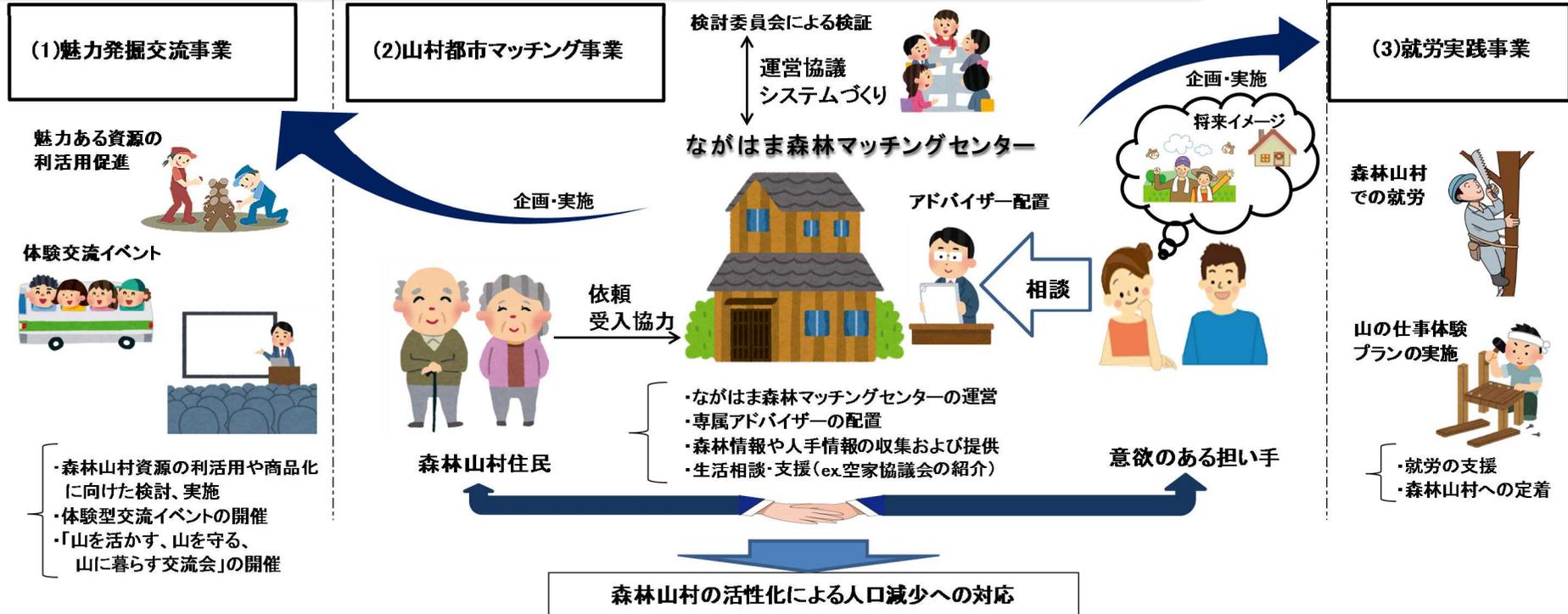


「施策展開の4つの視点」を含む施策の例

参考資料2

【事例1】「山を活かす、山を守る、山に暮らす」都市交流モデル事業



二つの循環

- 経済・社会活動における循環
⇒森林山村資源の利活用や商品化
- 生態系・自然界における循環
⇒森林を吸収源としたCO2の循環、森林生態系の循環

「守る」「活かす」「支える」

- 守る
⇒森林の生態系や環境に配慮した整備
- 活かす
⇒森林山村資源の利活用や商品化
- 支える
⇒環境学習

三つの共生

- 自然と人の共生
⇒森林の生態系に配慮した森林山村の暮らしによる共生
- 人と人との共生
⇒森林所有者、林業の担い手、消費者の共生
- 地域と地域との共生
⇒森林山村と都市の共生

協働

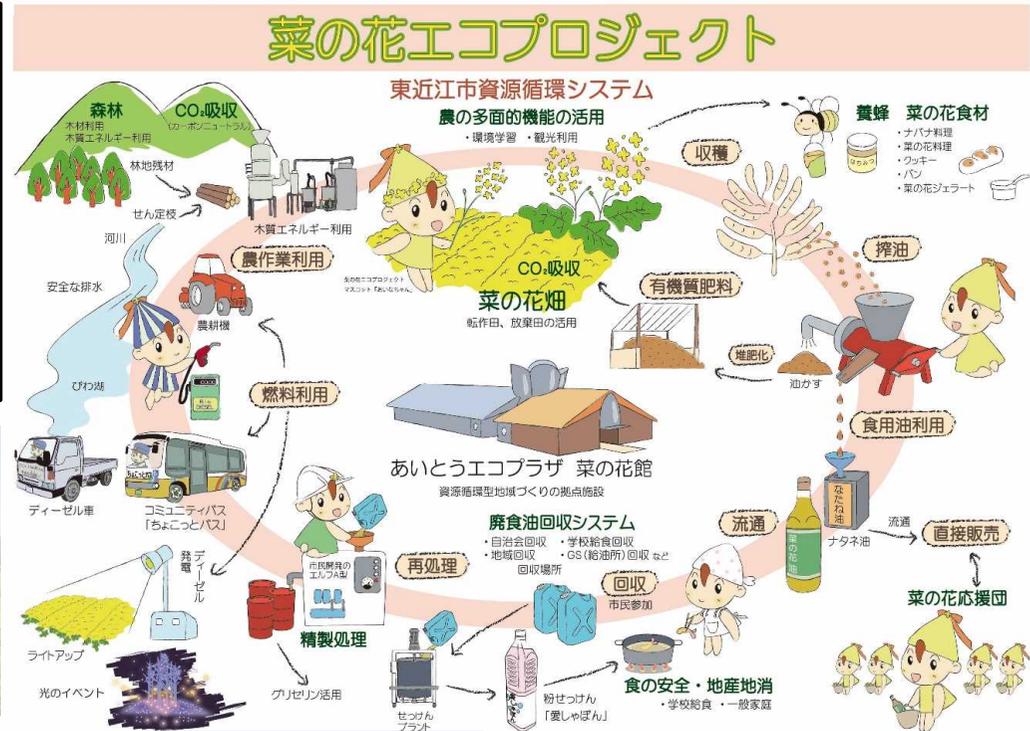
- ⇒森林山村住民、林業の担い手、行政などによる協働

【事例2】 菜の花エコプロジェクト(東近江市)

転作田に菜の花を植え、菜種を収穫し、搾油して菜種油にします。その菜種油は家庭料理や学校給食に使い、搾油時に出た油かすは肥料として農地還元します。更に、廃食油は回収し、せっけんや軽油代替燃料(BDF)にリサイクルします。

BDFを使用したときに排出される二酸化炭素は、菜の花が成長するときに吸収したもので、大気中の二酸化炭素の量が増えません。(カーボンニュートラル)

地球温暖化防止に貢献でき、地域内で資源が循環する取り組みで、農家やNPO、行政等が連携した資源循環型のモデルであり、食とエネルギーの「自立」と「自律」を目指し、東近江市を発祥として全国に広がるプロジェクトです。



二つの循環

- 経済・社会活動における循環
⇒菜種の6次産業化 BDF利用(エネルギー自給)
- 生態系・自然界における循環
⇒農地などを吸収源としたCO2の循環

「守る」「活かす」「支える」

- 守る
⇒地球温暖化防止、農地(休耕田、耕作放棄地)などの保全
- 活かす
⇒地域バイオマス資源のエネルギー利用、菜の花の観光資源化
- 支える
⇒環境学習

三つの共生

- 自然と人の共生
⇒農地の多面的利用による自然と人との共生
- 人と人との共生
⇒農家、企業、市民の共生
- 地域と地域との共生
⇒農村と都市部の共生、農村と農村の共生

協働

農家やNPO、市民団体、企業、行政(市)などの協働